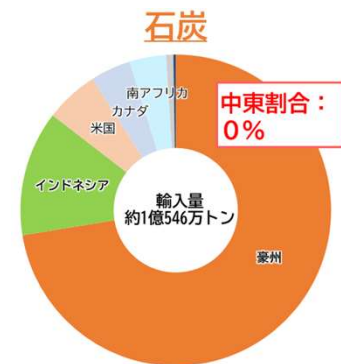
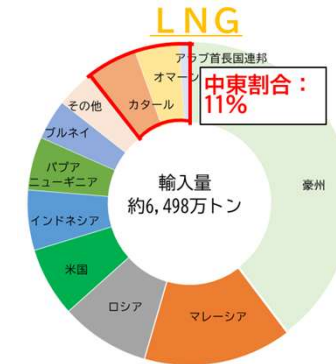
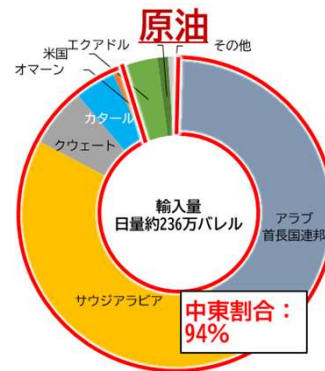


# 1. 日本のエネルギー事情

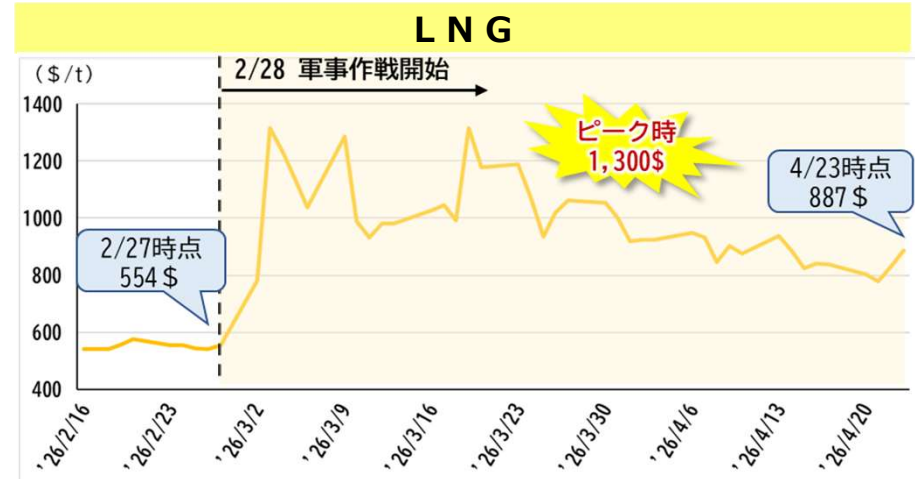
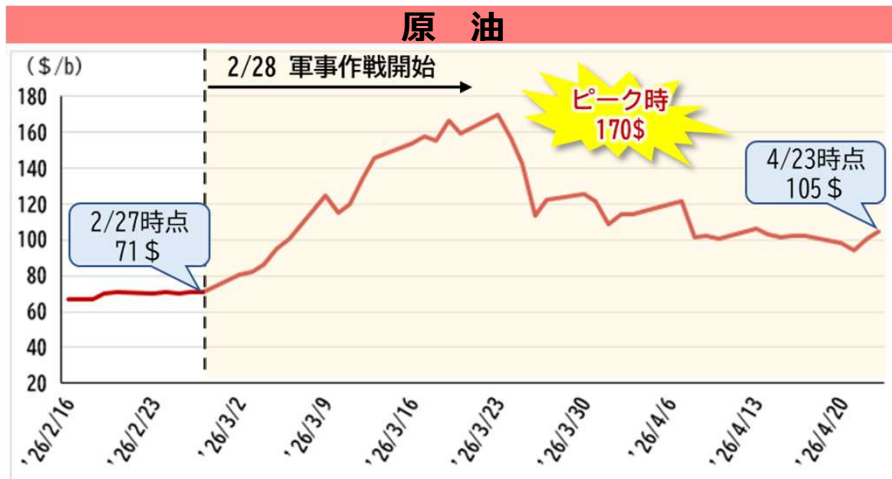
- 原油を中心に**化石燃料の中東依存度は高い。**  
 原油：94%（ホルムズ依存度：93%）  
 LNG：11%（ホルムズ依存度：6%）  
 石炭：0%（ホルムズ依存度：0%）

<参考資料>



# 2. 燃料・卸電力取引価格の動向

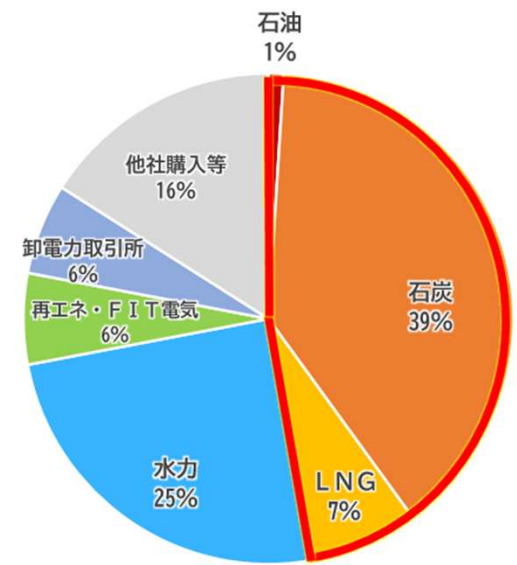
- 米国の軍事作戦開始以降、燃料価格は上昇。**一旦下落したものの、現在も高い水準で推移。
- 燃料価格全般の高騰に伴い、卸電力取引価格も上昇。**



### 3. 燃料・電力調達への影響（調達面・価格面）

石油	電源構成が1%と小さく、 <b>調達面・価格面とも影響は限定的</b>
LNG	全量マレーシアからの調達であり、 <b>調達面での直接的な影響はないが、原油価格が高騰した場合、調達価格が上昇</b>
石炭	豪州・インドネシア等からの調達であり、 <b>調達面での直接的な影響はないが、需給がひっ迫した場合、調達価格が上昇</b>
電力市場	<b>燃料価格全般の上昇に伴い、市場取引価格が上昇</b>

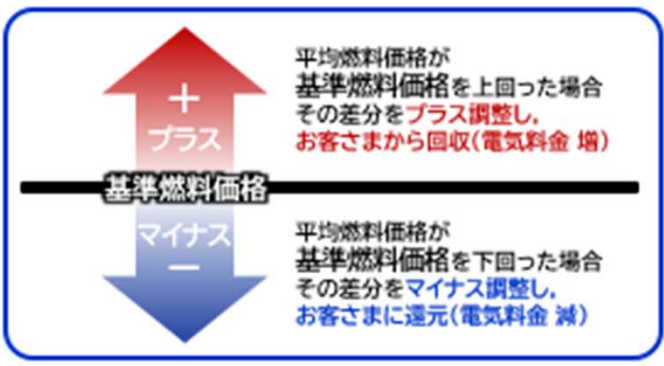
＜当社の電源構成＞（2024年度供給電力実績）



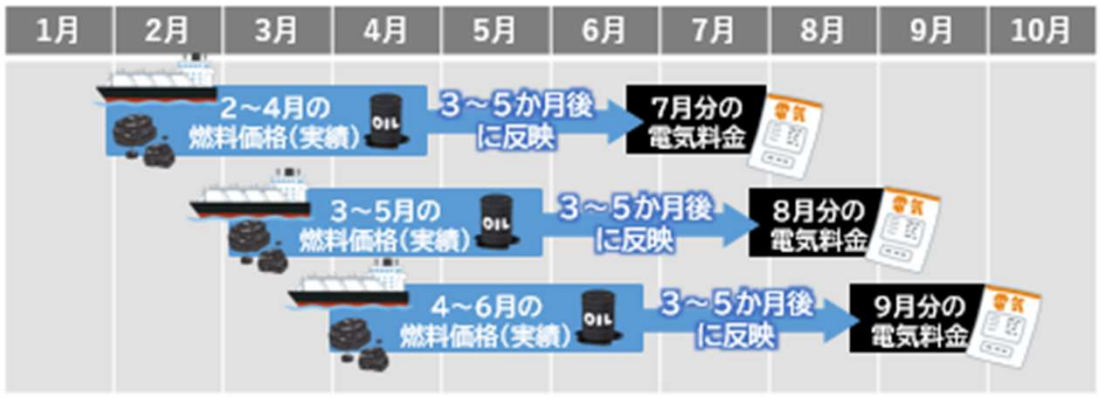
### 4. 電気料金への影響

- ・ **燃料価格の上昇は、燃料費調整制度により電気料金に反映される。**
- ・ **電気料金の反映までに3～5か月のタイムラグがあるため、燃料価格の上昇局面では短期的に収支へのマイナス影響あり。**

燃料費調整制度とは…



【電気料金への反映イメージ】



⇒社長をトップとして「2026 需給・収支対策本部」を立ち上げ、あらゆる事態を想定し、需給・収支対策に取り組む。